

【問7】集約型都市構造を「進めていくべきだと思う」 具体的な理由

～ 目次 ～

4-1 ……一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため

4-7 ……市街地をこれ以上拡大せず、有効に利用すべき

4-11 ……人が集まり、地域の活性化が期待できるため

4-13 ……交通の便、駐車場の整備に力を入れるべき

4-15 ……車がなくても生活できる社会へ移行するため

4-17 ……施設がまとまっていた方が、観光客を呼び込みやすいため

………施設がまとまっていた方が、除雪作業の効率化が期待できるため

………官公庁がまとまっていた方が、災害時に迅速に対応できるため

4-18 ……具体的な要望

一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため 1/6

1	「目的地」がまとまっていることで市民生活の効率化が図れるしガソリン代や交通費を抑えることができて経済的にも環境的にもエコだから
2	1回で用事が済むので良いと思う
3	人口減少のため、また効率化のため
4	あちこちに施設があるよりは集中している方がいいと思っています。市街地とかになると車がないと移動が大変になり、渋滞になったりと環境にも良くないと思う。現存する建物を有効に活用した方がいいと思う。
5	インフラの整備は限られた場所へ資本を集中して投下すべきと思うから
6	エコな都市をめざすべき
7	これからの高齢化社会に必要だ
8	これから更に進んでいく高齢化を考えると、集約させた方が利便性が高まる。また、インフラ整備にかかる費用も集約型都市構造にしたほうが抑制できると思います。
9	さまざまな商業をいろんな所に増やすことで高齢者への利便性が増える。細い道路を広くすることで雪国の私達には便利で快適になる
10	せっかくある大きなビルの利用とか、駅の周りでなんでも用事がすむようにしてほしい。たとえばショッパルなど、遊園地みたいなビルにして、子供たちが遊んでいる間、大人もくつろげるような所にするなどもっと中心地に遊びどころがほしい
11	なんでも興味はありますが「集中型都市構造」は目指すべきです。それを強く望むのです
12	はじめはじへ移動するより中心地でほとんどの用が足せば時間の使い方や交通費の不公平感が少ないとと思う。
13	ますます高齢化社会になることは明らかなので集約することはお年寄りにとっては助かります
14	まずこれからは高齢化が一気に進むであろうから生活に必要な様々な施設がある程度一ヶ所に集まっていることが重要だと思う。現状では官公庁と商業施設も離れており公共の交通機関も不便（便数が限られていたり）と感じる。また車を所有している若者は市外（五所ヶ原方面）に流出していると思われる所以市でも老若男女問わず賑わうような魅力的なエリアを作ってほしい
15	まとまってあったら便利だと思う。
16	まとまっている方が利用するのに便利だから
17	まとまって立地しているほうが楽
18	まとまって立地することで、色々な目的（買い物など）をその地域で果たすことができるため。
19	やはり高齢化で必要な施設が離れていると、なかなか活用することが困難だから
20	市街地に必要な施設がまとまっている点は良いと思うが、自分のように市のはずれに住んでいる人にとっては、場合によって不便もある。
21	一人暮らしのため、生活の便利さを確保する。
22	一度の外出すべての用事が済むのは年配の方だけでなく幼児を持つ世代にとっても便利だと思う
23	拡散する事による効率の低下が気になる。集約する事により、費用対効果の高い行政サービスが期待されるのではないか。
24	官公庁施設が近くに集約されると大変良いと思う
25	官公庁施設がはなれていると不便に感じる。それ以外は、市街地も中心市街地もまんべんなく発展してほしい。
26	官公庁施設が近くなることは良いと思う
27	官公庁施設などまとまっていると用事がしやすい
28	近くにいろいろな施設があれば、その分暮らしが便利になりそう

一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため 2/6

29	警察署だけが離れた場所にあり不便で違和感があります。
30	現況の都市構造は小手先ばかりの企画。市街地でありながら進展性のないものばかりで新しい都市をバランスよく立地している方が良い
31	現代社会は無駄が多すぎる。公共交通を利用して移動できる範囲は市街地を集約したコンパクトシティは理想的だと思う。自家用車の利用頻度を減らしてきれいな空気を！地球温暖化防止にも！
32	交通機関が少ない若年老年も安心して街に出て行けるようにするべき。夏は自転車使えるが冬は車が無いと出られないというのは変！！
33	公共機関によって円滑な交通ネット
34	公共施設が一ヶ所にまとまれば、とても便利だと思う
35	公共施設などのまとまりがありその1部分での用事のできる所が良いと思います。
36	公共車で乗り入れが一回で簡単に済むことがこれから高齢化社会に向かっている現在では必要だと思う。
37	公的施設を一ヵ所に集めるとその分コストが少なくてすむ。（支所等費用がかさむ原因）
38	弘前は国、県などの官公庁施設がまとまっていない
39	弘前は大学が多くあるが、大学生は公共の交通機関をたくさん利用する。しかし、便もなくあまり利便性が良くないために都市生活に必要な施設はまとまっている方が利用しやすいと思う。
40	郊外にまばらに家が点在していると効率が悪いと思う
41	高齢化が進むと遠出することも困難になりますので集約型都市構造はとても便利で老人にやさしい町づくりだと思います。
42	高齢化が進むと行動範囲が広くない方が便利だと思う。周囲の環境に目が届き易いし、何かと便利になる。交通費、電気代等も節約になると思う。
43	高齢化が進む中で官公庁施設の一体化を図ってほしい。観光面での宿泊設備、市独自のアピール、計画不足だと思う。桜、りんご、歴史的建造物に依存して、市側の努力がないと感じられる。旅行していく函館、京都、奈良を参考にすれば良いと思う。冬期の除雪の在り方と融雪溝に関して地区の利用率を調査して本当に必要な場所を検討していくべきである
44	高齢化が進めば近くに何かとあれば便利。交通の確保がなされれば自家用車の利用も減り環境にもいいと思う。
45	高齢化していく上で、生活基盤が中心市街地にあると移動手段等の利便性が高いと思う為
46	高齢化にともないバスなどによる移動が可能な市中心地などへの機能集約した方が良いと思う。市街地だとマイカーが必要なため。
47	高齢化なので集約型が望ましいと思う。雪国だから集約型にして除雪をこまめにしてもらいたい。バランスの良い建物のあり方、例えば学校など同じ方にはばかり集中している。
48	高齢化に伴い高齢者に快適に過ごしていただけるよう自分たちもこれからの老後を考えると便利な都合の良い地域性があると大変良いと思います。
49	高齢化社会となる次世代には理想だと思うし又少子化しているなかで高齢者と少子が一体となれるので良いのでは
50	高齢化社会になっていった時に生活していくのに必要な施設等が集約された方が良いので。
51	高齢化社会に進んでいる現在、必要

一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため 3/6

52	高齢化社会を迎え、やはり日々の食生活のことなど、買い物難民を出さない為にもぜひ暮らしやすい弘前市を構策していただきたい。（孫の保育施設の増加も望む）
53	高齢社会においては市街地への移動がより容易でコンパクトであることが望ましい
54	高齢者がますます増えしていく状況にあるので、やさしい都市づくりは早急に取り組むべき
55	高齢者が生活する上で必要な買い物、病院が身近に利用出来る事が有難い
56	高齢者が増え、官公庁や商店が遠くては用足しも不便になります。ですから集約型というのは良いと思います。
57	高齢者の割合が増えしていく中、一つのところに集まっていた方が便利な街だと思います。ただし、公共交通機関がしっかりしていることが前提で渋滞とかが多いところに立地してしまうと反って不便になるので考えなくてはいけないと思います。
58	高齢者も便利で安心して暮らせるまちづくり
59	高齢者社会の後、人口が減少社会になるから
60	今の状態は学校、病院などが離れた場所に有り、立地場所を少し考えてほしい
61	今はまだ車等でどこへでも行けるがこれからを考えるとやはり公共施設や商店、病院等が歩いて行けるところに1つのビル等にまとまってあった方が良いと思うから
62	今後高齢化がどんどん進み年寄りが増えてくることを考えると、必要施設がまとまって立地していること、さらにそこに行く為の交通手段の利便性が高いことが不可欠だと思います
63	今後高齢化が進んでいく中で集約的都市づくりが必要となる
64	今後高齢化社会がまだ続くと思う。市民の公約行動範囲の縮小、日常生活の行動（買い物、病院通い等）範囲の問題などの為必要と思われる。
65	今後高齢化社会及び人口減少に伴いそのような都市づくりはとても有効であると思います。雪国の弘前にとっては特に安心して生活できる場になるとおもいます。
66	市街地が分散していると施設が別々の所にあるので、住宅地や商業地で出来る限りまとめた方が効率が良いとおもう。今ある施設を新たに建設しなければならないのでコストがかかる
67	市街地の拡大ばかりでは車の無い人や一人暮らしの人にはいろいろな施設がまとまっていると便利で生活しやすいと思うから
68	市業務施設や司法関係施設が離れている
69	市発展のためには市内にコアを設定しそこに施策を集中し、便利、快適な日常を目指したい
70	市民の生活の中で利用する上でも利便性が高い方が良い。ただその為には離れた地域に住む人（特に高齢者）と同じようにすべき。また、駐車場などの整備も同様。
71	市役所と法務局が遠すぎて不便
72	市役所に用事があって行った場合、それに関わる他の施設ができれば同じ場所にあるのが理想的なのですが。バス等を利用する場合意外と大変
73	施設がまとまっていると大変便利だと思います。これから次第に老人が多くなるわけですから、交通が大変だと思います。その点まとまっていると大変よいと思います。
74	施設がまとまっていると便利だから
75	高齢化社会になっていくと、施設がまとまっている方・歩いていける範囲にあった方が、お年寄りにはいいと思うから。
76	施設がまとまって立地している方が買い物がしやすく便利だと思うから
77	施設はある程度まとまった方が便利であるから
78	私は訪問介護の仕事をしています。また、未就学児もいます。少子高齢化で高齢の方々の不便をまのあたりにする一方で、子供をかかえながら仕事をする大変さも感じています。買い物、通院、相談できる場所がまとまって立地し、そこに通えればとても住みやすいと思います。

一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため 4/6

79	私自身高齢で施設がまとまっていたらいいのになあといつも思います。今の市街地を有効に活用、又交通のルートバスの間隔を短くしてほしいと勝手な考え方をしています。（一人暮らしの高齢の思い。すみません。）
80	自転車のみの生活ではなく、これから歩きやバス生活が多くなることを思うと、施設がまとまって立地して欲しい
81	自動車での移動ならそんなに不便に感じないのでしょうが、公共交通での移動は官公庁施設がそれ離れしているのはとても不便です。一日で用事を終えられない時もあります
82	自動車の運転の出来ない高齢者にはまとまって立地していると利便性が高くて良いと思います。
83	自動車の利便性を活かした場所にバランス良く立地している方が良い
84	車がなければ何もできないような、点在型より、外から来た人また高齢者にとっても集約型の方が便利でよいと思う。ただし、そのためには安く利便性の高い公共交通網の整備が重要だと思う。
85	車が無いととても不便なところが多いので交通機関を充実させ車を運転できる年代だけではなく子供も老人もある程度自分の意志で移動しやすい環境であることがよいと思う
86	車を所有していないのでまとまると助かる。円滑な交通ネットワークが重要
87	若い時にはそれほど感じられなかったが年を重ねてくるとあちこちにバラついているととても煩わしく思えてきた。今は車を使っているが車を使えなくなるかと思うとそつとしてくる。そういうことを考えると集約しているというだけでとても心強くなりそうです。
88	若い時は自家用車で行けるが年取ってからはバスでしか用事をたすことができないんでまとまってる方がいいのか？難しいです。
89	集約していれば一度に用事がすむという利点はあるが、都市からはなれた集落や小さい集落の特に高齢者のおきぎりが心配になる
90	集約することで利用しやすくなる
91	集約することにより無駄な時間を省くことができる
92	集約による行政の適正運営化及び生活環境の充実と利便性の増進が見込まれると考えられる故。
93	集約型以外でそれぞれ開発しても中途半端になると思う。（無駄が生じると思う）
94	集約型都市構造の説明を見ればそれはそれでいいと思う。しかしほかの選択肢としてどのようなものがあるのか・・・それも説明を加えて提示すべきではないか
95	集約型都市構造の通りだと思う
96	集約型都市構造は将来進めていくべきと考えるが、それには綿密な計画と長い年月がかかる。また膨大な費用がかかるという問題がある。官庁では法務局が城東地区に離れているのが不便である。
97	住みやすさを考えると、学校、病院、買い物、交通の便が大切である。そのことが人の集約になり、住みたい場所になる。市内に4か所位そういう場ができるといいと思う。ただ、若い人達も住めるよう地価をおさえたり、補助をしたりして文化都市をつなぐ世代の人達を大切にしてほしい。
98	住んでいる地区から生活に必要な所が遠すぎて不便だから
99	住宅については多少難しいと思うが商業施設については一つの場所にあるととても便利だと思う
100	住民の高齢化及び人口の減少に備えて街の施設をコンパクトに集め、行政側、住民側にとって物事が円滑に進められると思うのでやさしい街づくりとなる
101	重要と思われる施設がまとまると活用しやすく一度で用事を済ませる事が出来るというのは非常に合理的。ただ中心部から離れている人達の為にバス停などを重要施設のそばに設置することはとても大切だと思うし、高齢の方々のために職員が出向くサービス等も必要だと思う。
102	将来、高齢者世帯が多くなると思われる所以、生活に必要な施設がまとまると利便性がよい
103	将来的に財政的な負担が大きくならないようにする必要がある為。
104	小さい子供がいると、1つの場所で用事を済ませることができます
105	少ない移動で複数の施設が使える方が望ましい。また、公共交通によって移動が出来なくては施設を作る意味が無い。
106	少子高齢化が進むなか交通機関諸施設を集中する事により、高齢者の肉体的、経済的負担を軽減すべきと考える。

一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため 5/6

107	少子高齢化が進む中で市街地が拡大した場合行政サービスなどが拡散するため、また生活範囲が拡大しても意味がない
108	少子高齢化が進む中福祉施設等は市街地外に多いように思える。これらについても中心地に設置し無駄な道路整備等税金の使い方についても検討願いたい
109	少子高齢化の為
110	少子高齢化問題を考えた場合交通手段が限られると思われる為
111	城下町の趣は今後も維持してほしい。国、県、市等すべての提出物が一ヶ所に集まっていることはより便利。大都会の様に人口が多いわけではないのでコンパクトにまとまっているのが良い。
112	色々な施設が集約されていて、さらに交通ネットワークが円滑化されるのなら利便性がよくなるのでいいとおもう。ただ郊外の方が土地も安いので大型商業施設をまとめるには困難な気もする。そしてこのプランはいまさら実現可能なのか。
113	進めていくのは良いことだと思うけど、近年車の交通量が多すぎる感じがする
114	人口が減っていく為集約した方が将来に無駄が無い
115	人口が減っているし財政も悪化しているので何かの形での変化が必要とされていると思います。
116	人口が減少するので分散型よりは地域集約型が良い
117	人口減少していくなか、インフラの整備に無駄なコストはかけるべきでない（過度な農道整備など）
118	人口減少にあうお金の使い方が必要と思われるので小さくても効果のある方が良いから。
119	人口減少や高齢化を考えるとコンパクト化すべき
120	人口減少を考えた時ある程度の都市機能の集約をしないと住む人、街、行政がうまく生活できない、機能しないということになりそうだから。効率だけ考えたくないが安全安心を考えると人と人の距離は遠すぎない方がいいと思う。人や環境に優しい都市づくりを進めてほしい
121	人口減少社会においては集約型都市構造が現実的である。市街地周辺の農地は若者が自由に働けるように支援すべき
122	人口減少社会に対応した考え方だと思う
123	人口構成が変形している今、集約型にするべきと思う
124	生活に必要な施設がまとまっていることで効果が期待できる
125	生活の効率化ができる。予算を集中的に利用できる
126	生活の利便の為、買い物、食事、イベントを中心街に持ってくること
127	生活の利便性を良くし、1箇所へ出掛けて全て用事がすんてしまうような町作りをしてほしい
128	税金が減少し行政サービスの質が低下すると思うのでコンパクトな街の方が利便性が良いかと思う。
129	全ての地域が都市化する必要はなく、弘前らしさのある都市化をするべき。また必要な施設を集約立地することで、交通手段の少ないお年寄りの利便性が向上すると考える。
130	増加する高齢者にとって移動手段がだんだん確保しにくくなる。中心市街地など一定の場所で一回の外出で多くの用件を済ませられることは便利です。安い交通手段の確保も
131	単純に住む場所、働く場所、買い物する場所等、目的別に固まっていた方が生活しやすいと思ったから
132	短時間で用事を済ませることが可能になる。公共の交通の利用で円滑にできる。高齢になると自動車の運転など不便になるので。
133	地域の拠点に利便性の高い施設が密集しているのは地域住民にとって非常に快適で便利だと考えるため。また、人口から考えてこれ以上市街地を拡大する必要はないと思う。
134	地方都市最大の弱点は若者の雇用と娯楽の少なさと言えます。これらを満足するためにそれぞれの都市は不斷の効率化、集約化を進め続けなければならないよう宿命づけられているのだと思います。
135	中心市街地に官公庁施設や商業や医療施設がまとまっていると利用しやすいと思う。

一度に用事を済ませられ、移動の効率化が期待できるため 6/6

136	点在していてとても不便である。また観光客にとっても分かりづらいから
137	都市のドーナツ化がすすみすぎて不便を感じている。
138	冬場の交通渋滞の緩和になればいい
139	道路や利便性
140	年と共に歩行が困難になるので集約型は良いと思う。
141	年寄りには、とても必要なことと思われます。
142	年配者が多い時代ですので、行動範囲が狭くなりがちですから。若者も集まるのではないか。さらに皆の知恵も集まりより良い街づくりが進められると思います
143	年齢が重なるにつけそのように考える
144	年齢を増していく度一人住まいになると公共交通を利用していくが施設がまとまっていると人の手を借りず自分で行くこともでき、少し歩くと用事が足りると便利だと思う。バスなど乗り継いでいったりするのは面倒だと思う。
145	箱物ばかり作る時代ではない。コンパクトな便利性が一番、高齢社会なのだから
146	桶の口のロックタウンみたいにそこにいけば一度に用事を足せるから
147	必要な施設（官公庁施設等）がまとまって立地、道路の利便性（安全で快適な道路）、特に歩道の充実
148	必要施設がまとまっていると一か所で用を済ませる為時間的にも利便性も良いと思う。さらにまとまっている所に行きやすくする交通の便を良くすることにより市民が便利だと思える環境を整える事を目標としているから
149	分散すると不便だから
150	便利で住みやすい環境の都市を目指してほしい
151	便利で暮らしやすい街にして欲しい
152	暮らしやすいと思う
153	暮らすのに便利そう。他地域からの転入、訪問時にも便利
154	目的によって利用しやすい、便利になると思う
155	様々な施設が集まっていることで活用しやすくなるのは市民として良いと思います。ですがそれが中途半端な状態ですんでゆけば市の中心から外れた地域の人が不便になると思います。交通等の整備を先にしていく事も必要ではないでしょうか。
156	用事があるとき一ヶ所に集まっていると便利だから
157	利便性が良いと人も多く住み活気づきそう
158	利便性の高い環境で生活することで高齢の方も小さなお子様を持つご家庭も暮らしやすく安全
159	利便性の高い公共交通が発展する場合、一人住まいであっても周りとのネットワークが充実すると思うので不安もなくなると思う。
160	利便性の高い公共交通の充実を望む為。
161	利便性を考えると施設がまとまって立地している方が良い
162	利用するときに便利と思う。かつ、その地域から離れたところの人間の足のことを考えてほしい
163	利用者が考えた場合、その方がだんぜん便利だと思うから
164	利用者も便利で利用者を迎える側も利点があると思います。
165	緻密で円滑な交通ネットワークが実現するのであれば進めていくべきと思うから。郊外との格差が生まれるのでは、高齢者の足に配慮できるか。
166	まとまると生活していくうえで便利だと思うから。

市街地をこれ以上拡大せず、有効に利用すべき 1/4

1	「農地や緑地」と「都市生活に必要な施設」がバランスよく共存できる都市づくりが理想
2	緑地は特には守らなければならない部分。
3	いまある市街地を有効に活用した環境にやさしい都市づくりを目指す。
4	いまある市街地を有効に活用した環境にやさしい都市づくりを目指すべき
5	いまある市街地を有効に活用した環境にやさしい都市づくりを目指すべきだと思う。
6	いまある市街地を有効に活用した環境に優しい都市づくりを目指したらいいと思います。
7	いまある市街地等を有効に活用出来て環境にやさしい都市づくりができましたら最高だと思います。
8	これ以上市街地の拡大はしない
9	これ以上市街地の拡大は望まない。中心市街地を見直して活用すべきだと思う。サル、熊などが人里をおりて被害が年々多くなっている。自然を守る。大切に（森林）活用よりも守る行動をすることを望む。
10	これ以上新たな市街地は増やさなくて良いと思う。お金の無駄に思う。今現在ある市街地を栄えさせて（盛り上げることを考えて）行くべきだと思う
11	ただ安全で快適な道路を作るより今ある道路を整備して欲しい。
12	ただ拡大するのではなく古き弘前の良さをしっかり残していくとおもいます
13	今はや第五城東や安原地区など市街地は既に拡大しており、これらの連絡を密にする方法を考える時期では
14	でも古いものはできるだけ残して欲しいかな
15	もったいない精神に大いに賛成しております。新しい箱物を造るのは古い物を直して活用するよりも簡単で、そちらの方へ走りがちなのを内心心配。いまある市街地を再利用するのに大いに賛成です。ある物を利用した方がいいと思います。車で土手町に買い物にいっても駐車場がなかった、あったとしてもお金がかかります。文化センターにコンサートに行っても駐車料金を取られてびっくりです。いまある市街地を利用するのであれば駐車場の在り方を改善する必要が必須です。
16	維持していくのに金がかかる。今ある市街地の有効活用したほうが良い
17	拡大が進むと地域が分散され人の交流も少なくなる。若者が少なく年寄りだけが残る
18	環境に優しい都市作りを目指すべき
19	環境に良い都市づくりを目指すべき
20	記載例ではありませんが、もっと市街地の利用方法はあると思います。市街地に公共施設や学校、病院をもってくることによってバスやタクシーなどの交通機関も利点が増えると同時に無駄なマイカーも減るので
21	は?
22	記載例と同じ
23	記載例にあるように今ある市街地を有効に活用した環境にやさしい都市づくりを目指すのが良いと思う。ただ、あまりお金がからない、つまりは税金（市民に掛かる）に負担があるようなら年金（少ない）暮らしには大変ですが。
24	記載例の○印と同じ
25	記載例のどちらもそう思います。
26	記載例通りです。環境、農地を守り地産地消を進めるべき。
27	旧市内の商店に影響をしないような都市づくりにしていただきたいです
28	近年どんどん地価の手ごろな郊外へ新しい住宅が広がってしまい、田んぼや自然がどんどん失われている。そればかりか新興住宅地でさえも短期間で衰退して行く現状を何とか食い止める必要があると思われる。市内中心部をもっと活性化して住みやすい街を再生する事が大切だと感じます。
29	空いているデパートとかに町会の集まりとか体育とかできる所を貸す。集会所とか
30	空き家など使ってない農協施設などを活用しないのはもったいない
31	空き店舗の活用（住宅充実）、学校の周辺の活性化
32	景観を壊さないようにするんだらいいとおもう

市街地をこれ以上拡大せず、有効に利用すべき 2/4

33	経済的、資源的な効率性だけでなく歴史的、伝統的な景観保全の美しい街作りが必要と考える為
34	現在でも住宅地は空き地が多い
35	現在の市街地は特色の出た良い景観を持っていると思います。大切に使っていけばいいなと思います。また市街地拡大はコストもかかると思う。
36	現在の市街地をもっと有効に、かつ周辺を明るく、わかりやすく。
37	現在の市街地を発展させ開発に取り組むべき
38	古いものを守る事が伝統を守る事につながるから
39	古き良き部分は残しつつ進めるべき。活性化が必要だと思う
40	公共交通、バス、電車等を利用する人も多くなると思う。※市街地周辺の農地や緑地を守るのも重要だと思います。
41	弘前市は以前から市街地を拡大していますが、旧市街地を無くさない方法を今後は十分に検討してほしい
42	弘前市は他県または国外にも誇れる物や場所等が沢山ありますのでまずそれらを弘前市民が把握し、見直しや構成を立て直して活用していければよいと思います。
43	郊外に伸びる傾向より、現在ある街を住み良く改善して整備してほしい。郊外へは企業を集約してほしい
44	高齢化しているためあまり拡大すべきでない
45	今あるもの有効活用して、なるべく環境を壊さないでやさしい都市をつくる方が良いと思います。
46	今ある環境の維持（自然、歴史的建物）をはかるべき
47	今ある市街地、施設などを有効に活用し、かつ地域年齢層に合わせた利便性のネットワークを形成してほしい。
48	今ある市街地が中心になり、みんながもっと集まりやすい便利で魅力のある都市づくりをして欲しい。市街地周辺は拡大しなくてもいいと思う
49	今ある市街地の有効活用が大切であり、周辺の農村緑地を守り住みやすい環境を守るべきである。
50	今ある市街地を拠点にして商業施設を集約して活性化するようにすると良いと思う
51	今ある市街地を有効に活用した環境にやさしい都市づくりを目指すべき
52	今ある市街地を有効に活用した環境に優しい都市づくりを目指すべき
53	今ある市街地を有効に活用しつつ、市街地からはなれている地域でも市街地にある施設を利用できるよう公共交通手段は必要だと思う。
54	今まで良いと思います。市街地を拡大しすぎるのはあまり良くないとおもいます。
55	今まで郊外開発をやりすぎてドーナツ現象をおこしている→維持費用が増加する
56	今以上に商業、業務施設を拡げていくことは、活性されないままになる事も考えられるため。ただ、1箇所に集約するということは、それ以上の土地から離れることのできない住民が出てくるということも頭に入れおかなければならないと思う
57	今以上農地緑地を失う事の無いよう最大限の努力をするべきと思う
58	使われていない施設やいまいち何なのかわからない施設がある。それを有効に使うことを考えるべき。
59	市の人がどんどん増えているとも思えないでの、市街地を拡大する必要はない。こじんまりと利便性の良い集約型が望ましい。交通の便利性は優先させるべき。
60	市街地がどんどん多くなれば高齢者の行動範囲がますます狭くなる。
61	市街地に残る自然を大事にするべき
62	市街地のいまとあるものを有効に活用し、中心市街地は高齢者も若者も気軽に出来られる場所だと思います。
63	市街地の拡大で中心市街地の空洞化を起こしてはいけない。市街地は緑豊かな美しい場所であって欲しい。
64	市街地の拡大となると個人的にも学校、病院等様々な経費も掛かり、市にとっても又、人口輸送（バス等）とかにも財政面でも掛かるのであまりに広範囲の形は望まない。
65	市街地の拡大はしない方がよい。今ある、官公庁施設、有効に利用した方がよい
66	市街地の拡大は環境問題の観点からも、しない方が良いと思う。交通整備は事故の軽減にもつながると思う。

市街地をこれ以上拡大せず、有効に利用すべき 3/4

67	市街地の拡大は抑えるべきだと思う。しかし交通の中心は自動車となっているので今の市内商店街は駐車スペースやアクセス道路を拡充するべきだと思う
68	市街地の拡大も中心市街地の混雑を避けるため必要かとは思いますが交通手段の限られている市民にとっては便利
69	市街地の空洞化対策が必要
70	市街地の整備が進んできたのも土手町や中心地の衰退に拍車をかけているように思うから
71	市街地の有効活用による活性化
72	市街地は個々に歴史があります。それを大事にする。
73	市街地も農地も大切にしていただきたい。どちらも大切。
74	市街地を拡大したからといって人が集まるわけではないと思う。
75	市街地を新たに拡大するとしても、高齢者の方や交通手段のない方にとっては何も利点がないと思う。それよりも今ある市街地、慣れ親しんだ場所をより良い環境、活気のある心地よい場所にするべきだと思う。高齢者から子供まですべての人々が気軽に足を運べる都市が良い。
76	市街地を有効に活用した環境に優しい都市づくりを目指した方が良い
77	市街地を有効に活用し財政面でも市街地の拡大はしない方がいいと思う
78	市街地を有効に利用していくべき
79	市街地を有効活用した環境にやさしい都市づくりを目指すべき
80	市街地拡大はこれからの中高齢化を考えても必要ないと思います
81	市街地拡大はしない方がよい
82	市街地拡大は自然破壊です
83	市街地周辺の農地など守るためにも、中心市街地を有効に活用してほしい
84	市街地周辺の農地や緑地は守るべきだと思う。
85	市街地周辺の農地や緑地を守るためにも市街地の拡大はしない方が良い
86	市街地周辺の農地や緑地を守る為にも市街地の拡大はしない方が良い。
87	市街地周辺の農地緑地の整備清掃をし市街地の拡大は望まない。
88	市街地周辺の農地や緑地を守るためにも市街地の拡大はしない方がよい。
89	市中心部（駅前、土手町等）を活用する必要
90	市内は観光（風俗、文化、伝統）を保存。生活は郊外型にし、弘前市の文化を守るべき。都市の景観を維持した方が良い。
91	自然を守る（少なくしない）ためにも、市街地は拡大しない方がよい。官公庁施設がまとまってあると用事をするのも時間がかかるなくてよい
92	自分が考える弘前の利点として「狭い地域である程度のものがそろっている」点だと考えている。拡大するより、内側の充実を求めるべき。
93	周辺の環境を守るために拡大しない方が良い
94	周辺の農地や緑地を減らすことは良くないので中心地の住宅をもっと活用することが望ましいと思います。
95	集約型都市構造を目指すにあたって、市政とそれに伴う財政の裏付けがあるのでしょうか。可能ならば大変賛成です。又市街地を有効に活用するのはもちろんですが未だ未活用なものを発掘して環境を整備する必要もあると思います。
96	住宅地や誘致企業用地等既存の場所でも空きがかなりある。これ以上増やしても除雪や公共交通の整備などお金がかかる。
97	従来からある社会投資された道路、商店街、他整備されたそれぞれの資産を大切に継続利用する。自然を大切に保存し、生活にうるおいを与える為にも市街地の拡大には反対です
98	新たな市街地の拡大で移動に自家用車が必要になり環境汚染につながる。中心市街地が閑散となり土地が無駄になる

市街地をこれ以上拡大せず、有効に利用すべき 4/4

99	新たに市街地を拡大すると市の財政の負担になるので今ある物を活用した都市づくりで良いと思う。緑地をそのままの美しい風景で守ることも大切。
100	人口の減少および老齢人口の増を考えると、市街地の拡大は望ましくない。税収の減少によりインフラの支出をまかないきれない
101	人口減、コンパクト化が段々必要になってくると思うので拡大化は考えるべきでない
102	人口減、高齢化、省エネ、環境など考えると拡散するメリットがない
103	人口減少、高齢化の現状をふまえるとコンパクトな都市づくりがベストと教える。
104	人口減少は最重要課題、いかに歯止めをかけられるか、子育て支援の具体策、未婚男女対策、それが色々な面で市全体の活性化に繋がると思う。旧第一大成小学校の校舎には結婚相談所、子育て相談、教育委員会、児童相談所などなどを集約し、それらに関する色々なイベントを行えるスペースがあるのでは。今ある物の活用それが旧市内の活性化に繋がるはず。ジョッパルに投資する金があれば今あるものが活用できるのでは。
105	世界遺産があるので、都市の拡大はマイナスになる。車がないと生活できない街は異常。
106	昔ながらの景観や環境は高齢者にとっての体感的住みやすさにつながるので市街地拡大は抑えた方が良い。自然との共存は若年層にとっても大切である。中心市街地に立地する施設と連携を取る中間施設みたいなものを地域ごとに設置し地域にとどまつてもある程度市街地の都市生活とリンクするようにすると地域住人の不安も解消できるのではないか
107	雪国なので道路整備から始まって住宅区域等利便性、景観性も考慮していくべきである。そして緑地や農地を守る為にも市街地の拡大は不可
108	全てを集約するのではなく、地域性を考慮した施設の土地も必要と考える。人口が一部に偏りすぎる可能性あり。
109	市街地を有効に使用できる野菜作りもいいのではないか
110	中心市街地がにぎわって盛り上げていかないと活性化していかないとと思う。現在空洞化が進んでいる。新たな市街地拡大は抑えるべき。
111	都市計画に使用できる予算は限られているため今ある市街地の整備に活用した方が良い
112	土手町が閑散としているのがもったいない。新たな市街地を拡大させるよりも、もっと今あるものを大切にしていくべき。土手町に活気を。
113	土手町の衰退を見て今ある市街地を有効活用していくべきでは
114	冬の建物や価値あるものは残しながら市街地をどんどん利用していくべきだと思う。
115	農業を営む人達にも住み良い町づくり、緑地を守ることで環境にも配慮し、温暖化などにも対処していくのではないかと思います。
116	農地を大きい規模にしていく為
117	農地を宅地にして市街地を拡大し新しい住宅が出来ていますが隣近所が交流がない状態では困るのでこれ以上は広げなくてもいいと思います
118	廃墟ビルなどが多いのに拡大するのはおかしいと思う。廃墟ビルなどを改良して例えば駅前だったら憩いの場にするとか
119	不動産屋が儲かる。外への（第5城東など、安原など）広がりはもうやめて、昔からのいい場所、土手町など公園につながるいい土地を改めて見直すことが重要です
120	不便の無い程の施設は各地域に必要であるが弘前市の農地や緑地を守るために、またその地域の商業を守る為には集約型都市構造をすすめるべき
121	無秩序な市街地の拡大は市内における地域格差を助長し市民生活に利するとは思われない。
122	目新しいものを作ってもそれが年月とともに長く続かなくなるようでは意味が無い。今ある市街地を有効に活用させて充実させていってほしい

人が集まり、地域の活性化が期待できるため 1/2

1	①（弘前市街は八戸市などに比べるとドーナツ化現象もそれほどではないように感じますが）ドーナツ化現象への歯止めとして。中心街の活性化のため。②高齢者が孤立せず、狭い活動範囲の中でも、生活が成り立つような街作りが必要。整備することも必要。今の街は、道が狭くて入り組んでいる。
2	ある意味では誘致企業の受け入れも雇用問題を考えると必要かもしれないが先ず弘前市としての街並みを地元の人々が元気になるような仕組みにしたいと思います。郊外ばかり栄えても中心街が空くようだと活気がなくなる一方です。
3	コンパクトシティはありだと思います。車であちこち回るよりも歩いてる人が多い方が町にもぎやかですし、駐車場の利便を良くしたり、シャトルバス等・・・交通の改善が不可欠です。土手町の駐車場無料はあります。
4	ドーナツ化現象をなくしたい
5	まちの活性化に役立つ大きなきっかけになると思う
6	活性化していく方が、地域としても良いと思うから。
7	もっと大きな企業がきてほしい。そして、働く場所の確保と他に負けないくらいの給料
8	駅前が人が少なく寂しい
9	駅前や土手町などかつての賑わいはない。特に土手町はシャッターを降ろしている店舗も多く観光客にも寂しい印象を与えるのではないだろうか？市街地に企業を誘致しながらも土手町（弘前の顔だと思う）は最低限シャッター街であってはならないと思う。
10	過疎化や高齢化が進行し、空き家が増加しつつある郊外の農家集落の現状を見るにつけ、生活利便施設はもちろんのこと、人も中心部に戻させるようなコンパクト・シティを目指すべきと考えます。
11	観光地としても有名な弘前。そこをまわるときに通る街並みが良くなることへ賛成
12	空き家が目立ち近所のつながりも少なく若夫婦は市街地へ引っ越すと夜間も不安になり人との付き合いや行事会合などだんだん消えてしまいそう！一般家庭の家計では生活も心も淋しくなってしまうのでもっとまとまった都市づくりを願っています
13	現在、中心市街地と言える駅前や土手町はまだまだ発展できると思います。まずは中心市街地を活気づけ交通の便を良くして人を集め、中心部を活力のある場所にすることが大切だと考えます。以前から閉まったシャッターの多くなった土手町が気になっていました。
14	雇用が少ないので色々な建物を増やすのが必要だと思うから。若者達が都心部へ行ってしまうから
15	五所川原のエルムのような商業施設がないため経済の流出がある。弘前でも大規模な商業スペースを作るべき
16	交通網の充実が条件。また高齢者の方などへは行政から積極的な語りかけを。その上で都市構造は中心が賑わい活性化し周囲は落ち着いた居住区耕地として成り立って良いと思う
17	弘前駅前・駅裏を中心とした都市構造を考えるべきである。駅を中心に活発に発展している都市が全国にたくさん見られる。その例をよく勉強して思い切った都市計画を駅からはじめてはどうでしょうか？
18	弘前公園、土手町を中心に歴史、文化を残しながら中心部を盛り上げることで活気ある街づくりを展開して欲しい。
19	高齢者以外の世代の減少、空き屋の目立つ住宅街、活気を感じることができない商店が増えているような気がしてならない
20	国立大学もあるというのに、町が活性化されていない、また交通の便が悪いことにより余り人が集まらず大学にも魅力を感じられないように思う。
21	今のままでは昔からの商業地がすたれてしまうと思う
22	今までの商業地域の活性化をはかり、駐車場の確保を考え、もっと人が街中に出るような事をしてほしい
23	今よりはなんでも良くなる方が良い。失業率も高すぎるので。
24	閑散としている商店などは、住宅街の近くに建てられており、そこで用を足して、市街地まで出てこなくてても、こと足りる傾向にある。集約型都市構造ができると自然ついでに寄って行こう的な思いが消費につながっていくのではないか？
25	市が目指すそれとは違うかもしれません、とにかく働く場所を増やすことが一番人口減少を止める手段だと思う
26	市の中心部に人がいないのはさみしいので人が集まる場所があるのはいいと思います。
27	市街地に興味をひくものがないため活性化する都市づくりを目指すべきである
28	市街地に商店がなく困ってしまう。さびれてしまうから。
29	市中心部の衰退が激しいと感じているので、もっと力を入れて中心部の興隆に当たって欲しい。
30	自分は郊外地であるが中心地が快適になればやがて我々にも影響する。

人が集まり、地域の活性化が期待できるため 2/2

31	集約型にすれば便利が良いので人が集まり活性化につながる。
32	集約的なまちづくりを5~10か所つくり、経済的にもバランスのとれた町にしてもらいたい。
33	住みやすい街づくりをする事によって地域の活性化、財政の拡充につながっていくと考えられるため
34	住宅、業務施設、官公庁がまとまるこことによって商業が活気付くと思う。まずは道路等の利便性が求められると思う
35	住宅は郊外へ（中心市街地は住宅地として不向き）商業、業務施設、官公庁などは中心市街地へ集約する。中心市街地の活性化を図る。分散化はダメ
36	商業地でイベントを開催して活力のある町づくりを目指すべきです。
37	進めないとどんどん若い人が流出して人口が減ると思う
38	人を集めめた方が市全体が潤い、いろいろな施設にもお金が流れその為無料で使える施設も増えると思うから
39	人口が集約してにぎやかな場所があった方が良いと思うから
40	人口が密集している方が店などにとって有効だと思うので
41	人口の減少が東北の問題点だと感じますが散在している都市はさらに人口流出につながると思うから。一極集中にしてそこを盛り上げていくのは良いと思う。
42	人口減少により遠く離れた村では空き家が増えるのが自然で必要だと思います
43	人口減少社会においては不可欠なことだと思う
44	多くの人が、ちりぢりになるのではなく、買い物等でも郊外に何か所かあったのでは人があつまらない。やっぱり人が人を呼ぶのではないか。
45	対策をしないと中心施設の老朽化が進み、郊外への分散化が進むのではないかと思われるから。
46	地域に人はいつでも集まる、集まっている環境であってほしい
47	地域活性化がほしい
48	中心街がダメになると弘前自体がさびしい街になるのではないか
49	中心市街地に賑わいを
50	中心市街地の繁栄がないと、街自体の魅力を感じられなくなり、人が集まらないと思う。無料の駐車場が必要と思う。
51	中心市街地への交通手段として無料路線バスを終日運行させて集客の増加を図る（中心市街地への自家用車両の乗り入れ軽減→飲食店の活性化）
52	中心市街地を中心に商業地や娯楽施設を弘前公園の近く地域に集めてほしい
53	町（中心市街地）としての発展を推進することにより人の定着が図れる。上記の発展を期する為には中心市街地及び郊外地への交通手段を確保することが中心市街地の発展につながる。
54	通勤、通学の便がよく商業施設等がまとまって立地していると現在より住みやすいのはもちろんのこと、他の地域から弘前に引っ越ししたいという人も増えるのではないか
55	土手町の活用
56	土手町やじょっぱるがもっと盛えていればいいと思う。電車も始発は早く、終電は遅くするべきだと思う
57	土手町をもっと活性化していただきたい
58	土手町商店街がさびれていて残念に思うから。
59	特に土手町周辺の駐車場の無料化。誰でももう一度行きたくなる土手町に・・・
60	必要な施設が集約立地されれば都市の利便性は高くなるし、土手町などの中心部に再び活気が戻ってくるようなまちづくりをしてほしい
61	無秩序なスプロールを防ぎ、中心市街地らしく人が集まるような場所であってほしいから
62	企業を誘致して働く場を増やしていく。
63	土手町などに点在する空き店舗は町の非活性化につながるだけでなく、いかにもさびれた印象を与える。市内外への弘前市外への出店希望者（自営業）ができるだけ低価格で出店できるよう、土手町への回帰を保つべき。観光にもよい影響を与えると思う。
64	中心市街地に最も市民にとって必要な施設が集まっていることは重要かつ不可欠でありそのことによって市民が集まり交流の機会が増え商店街も活気づく。郊外に活気が分散するのは寂しい
65	無駄なコストは省き活気を取り戻せると思うから

交通の便、駐車場の整備に力を入れるべき 1/2

1	交通ネットワークが形成されているほかに、気軽に歩いて、雰囲気を楽しみながらショッピングという人の流れも大切だと思う
2	それぞれの施設に広い無料の駐車場が無ければどんな良い施設を考えてもいつかは発展しなくなるとおもう。
3	広い敷地の大駐車場を中心地に作ったらいいと思う
4	どこに行っても駐車場不足
5	とても便利、しかし、「市街地」から遠い人への配慮とセットでないと不可
6	バスが1時間に1本は少なすぎる。集約型都市にして、交通の便をよくしてもらいたい
7	バス路線の時刻、経路。土地の有効活用
8	安全で快適な道路や円滑な交通ネットワークが形成されると住みやすい所になる
9	観光の拠点などの場所は車の交通の規制が必要だと思う。公共交通の充実を図る。それに伴う大型駐車場の充実
10	観光地としてあらゆる場所に1時間無料などの駐車場を設置してほしい、電信柱を地中に埋めてほしいなど改善してほしいことが多いから。
11	交通の不便さを感じる。もっと歩行ができるようなやさしい街の集約型都市にするべきだと思う
12	交通の便がかなり不便だから
13	交通機関及びスーパーの充実を図る。
14	交通渋滞が悪化しそうですが、考慮、対策してくれるのであれば進めて良いかと思います。
15	交通不便だから
16	交通面から考えると便利だから。（ただし、駐車場の整備が絶対条件）
17	公共交通がちゃんとしていないと生活する時に不便になっているからです。特に冬の生活には公共交通は大事です。
18	弘前市の交通機関は不便で、赤字路線が多く旭川市のようなモデルを目指した方が良いと思うから。東京や、仙台に行って帰ってくるとひどい田舎だと感じてしまうから
19	高齢化に伴って、交通手段も不便になって来ている。
20	高齢化社会に向けて交通ネットワークが良くなるといいと思うから。
21	市街地以外の発展も大事ではあるが、観光客が必ず通る道などは整備すべき、個人的には土手町などにコンビニがあれば便利。また保健センターが便が悪いのでこまる。
22	市内の交通手段が整備されているとはいえないから
23	市民会館の駐車場の整備（図書館の跡地）市民会館は運動公園に建設し跡地は桜まつりの大型バス等の駐車場とする。特に県外より来た大型バスの乗り降りする場所が少ない。老人施設の乗り降りする場所が少ない
24	集約型にするためには交通の利用性がないと高齢者は外出できない
25	進めるべきと思うが車社会に適応した公共交通のネットワーク利便性を確保しゆとりある駐車場を優先して整備するべきと思う。たとえば弘前郵便局は利用者が非常に多い施設であるが円滑な交通ネットワーク、駐車場の面から利用しづらい立地条件にあると思う。
26	青森市のコンパクトシティも成果を上げている面と失敗している面がある、それらを先例として、弘前型のモデルを構築するべき。それと同時に、他にはない独自のまちづくり目指す。環境面から考えても、使いやすい公共交通と歩行者に便利な歩道の整備が望まれる。
27	昔の土手町のようにしてほしい（もっとバスの利便性を良くする）（広い駐車場の整備）
28	中心市街地の整備。駐車場の無料化をすすめていく。
29	道路整備。子供、老人の為の街灯設置
30	道路整備の拡大
31	病院へ通う老人の為の交通手段を沢山考えないといけないと思います。

交通の便、駐車場の整備に力を入れるべき 2/2

32	公共交通は中心市街地だけよくなても中心から離れている人たちの交通が良くならないと市などが活性化されない
33	市町村合併が行われたことで弘前市となった地域が広がった。これにより役場でしか手続き出来なかったことが市役所でも対応いただけるようになり汎用性が高くなったと思う。でも自分の住んでいる地域は公共交通の設備が悪く結局車で歩くしかない。小さなバスでかまわないので便数、時間帯を増やしてくれればもっと暮らしやすくなると思う。
34	老後の交通手段がきちんとしていることが大事。歩道の整備。集約していた方が便利だから。
35	安全で快適な道路や公共の交通は今後の暮らしや屋外機会に役立つため進めて欲しい。特に冬期の道路整備は早急に進めて欲しい
36	弘前はどうしても城東・安原と集中しがち、おまけに交通の便が非常に悪い、市民が必ず車を持っていると思っている様がうかがえる。城東の100円バスを本数多くしたり、安原へもバス路線を拡大するとか、重要ではないでしょうか？利便性を重要視するのなら集約型は良いと思いますが。
37	高齢化社会を考えた時、官公庁の施設、商業施設への動線に対し、公共交通利用の利便性を図る必要がある。循環バスの拡大をもっと進めるべきだと思う。
38	今後一層、高齢化が進み高齢者の独り暮らしも増すことが予想されます。利便性の高い公共交通は必須です。小回りの利くワゴンタイプの車種を利用したり、乗り合いタクシーのような形態をミニバスとして運用できると、大型バスが空席で走るもったいなさや雪道での大幅な遅れ等も改善されると考えられます。
39	集約型都市構造には賛成です。しかし、同時に中心市街地から遠い人達のためにも公共交通機関も整備してもらいたいです
40	集約型都市構造素晴らしいことです。ぜひ進めてほしい。日常の行動で公共交通100円バス料金は感謝の一念です。
41	平成24年度のある小学校のクラスを比較した際Hは3クラス（1学年）、Sは1クラスとばらつきがありやはりドーナツ化現象的なものを感じました。家を建てやすい、買い物をしやすいも含め車以外でも徒歩や自転車でも通いやすい交通が必要だと思います。

車がなくても生活できる社会へ移行するため 1/2

1	どこの場所とは決められないから、例えば駅の近くに市役所があつたり大きな病院があつたり。自分は車の運転ができるが車の無い人の事を考えた時にそう思う
2	一昨年まで東京都に住んでいました。地元弘前に戻ってきて結婚をしましたがとても不便な生活をしていると実感しています。自動車の利便性を活かした場所に立地させるのも良いですが、まずは中心となる場所がなければいけないと思います。自動車を運転できない体となった時とても不便だと思います。今、私は妊娠をしていまして市役所に行く事や保健センターに行く事があります。歩いていくには近いようで遠く体調がよくないとできません。
3	官公庁施設の集約は利便性を考えると必要な課題と思います。また医療福祉関係の施設の配置は、公共的乗り物によっての交通ネットワークを新たに結んだうえでの分散が地理的に、人口数を基に考え直すべきと考えます。（自家用車の規制区域・公共的乗り物の活用）
4	公共交通機関を充実させ、自家用車の利用を減少させ、無駄なエネルギーの使用をさけ、なおかつ環境にやさしい都市づくり。
5	弘前市内に活気がなくなってきたら歩行可能な場所で楽しめる所が少ないので出来るだけ電車、バス、徒歩で十分楽しめる所があれば良いと思うから。
6	郊外型ショッピングセンターへ車で移動しているケースが常となっているが車の無い場合は特に毎日の食糧調達の買い物はお店が制限されると思う。時には格安商品、値引き商品を楽しみながら、また家計簿にも優しいお店があったらどんなにいいだろうと思います。
7	郊外型の商業施設が増え、中心市街地の空洞化が進んでいる現状では、移動手段に制約のある高齢者世帯では、暮らしにくい状態になっていると思います。
8	高齢になり自家用車を運転できなくなっても他人に頼らず生活していくようにするために
9	高齢のため（歩いていける範囲で用が出来れば）
10	高齢化、車を持たない学生の街として利便性は必要。将来のインフラ維持管理を考えるとコンパクト化は必要だが農業を産業の中核と考えるならバランスも必要
11	高齢者が多くなるにつれ自転車運転が出来なくなる場合の町づくり利便性を考えてもらいたい
12	高齢者の暮らしやすい町、車をつかわなくても楽な町
13	高齢者のみの世帯の増加が進みつつあり、現に買い物難民が出来ている。100円バスすら使えない状況の人もある。昔ながらのご近所さんの小売店の復活を期待する。短期集中的工事が必要。10年、20年では世の中の変化についていけない。出来上がった頃に使い道がない、では、税金の無駄遣い。
14	今の弘前が歯が抜けたようにならないように。また新しい住宅地が出来れば老人だけがとり残される事になる。空地、空き家には若い人たちの住居を造ってほしい。老人に住みやすい町には手を差し伸べるだけでなく、老人自らがたやすく行動できるような交通手段、買い物、病院があれば良いと思う。またそれについて市の方でも、偏らないように規制があってもいいのでは。若い人が家を建てるときは補助金をだしてもいいのでは？
15	昨年行われた公共交通機関利用でマイカー乗り入れ禁止を行った日のように中心部に必要な施設がまとまつていれば進めて行けると思う。また安全で快適な道路を願う
16	市の中心部は車社会に適した環境になつてないのでなんとかならないものか
17	市外施設があることは良いことだと思います。しかし遠くはなれている人たちには場所と時間にいろいろな問題があると思います。
18	市街地へ行くには、車の利用が頻繁になり交通手段に困る
19	車を運転できない年代の人にとっては、必要な施設が集まっている方が利用しやすい。
20	集約型も良いのですが歩ける範囲内での買い物可能なように。例→ネギ、みそが不足した時でも歩いて行けるのが買い物！昔のようにもっといっぱい小売店があれば便利です。現在小売店が閉店されて夜照明がなく気持ち悪い
21	住む人の年齢分布がこれからは若い人から年齢の高い方へ移って行くと思われます。経済的に余裕がなくなれば運転も出来なくなると思うので。
22	商店街が市外に移る理由は例えば土手町等の道路が狭い私のような年寄りは車も乗ってないし自転車も乗れない気楽に歩いて行けるような所があってもいいと思う。

車がなくても生活できる社会へ移行するため 2/2

23	大型スーパー以外で高齢者がすぐに行きやすいお店(野菜、魚、肉、豆腐、パン、米、日用品等)が各町内にあれば良いと強く思います。歩いて行けるように。または移動型スーパー
24	転入者や企業誘致の受け皿の整備はもちろん必要だし無駄に市街地の拡大を抑え過ぎても逆に住みづらいつまらない街になりすぎて人口流出は避けられないと思う。ただ高齢化を迎えるにあたって医療難民買い物難民を出さないように必要な部分の集約型都市構造は行った方がいいと思う。
25	冬期や高齢者の事を考えると自動車の利便性のみを考えるのは避けるべきだと思う。公共交通をもっと利便性の高いものにすべき。そのためには集約型にすべきだと思う。
26	必ずしも自家用車を持っているとは限らないので交通の利便性が求められる・あちこちに行くこともある。
27	百円バス（城東、土手町）は便利ですが、バス停から自宅までが遠いため老人の多い街にミニバスを運行して（買い物、病院）もらえるととても便利だと思う
28	免許がない人や高齢者の為に無料のシャトルバスがあるといいです。道路も混まないようになると思います。
29	運転ができない人、また用事を足しに行っても駐車場のスペースが少ない。これらが快適に出来たら良いと思います
30	人口減少と高齢化が進んでいくなかで自動車がないと行けないような状況は好ましくないと思う。公共交通を利用してある程度の施設を利用出来る事や買い物も出来る様になって欲しい。
31	現在は車の運転もしており郊外大型店への移動も支障ないが高齢になるにしたがい必要施設が集約し、公共交通が発展していたほうが生活しやすいと思う。
32	現時点では自動車を運転できるので少々遠くても一人で出かけることができる所以良いが近い将来運転できなくなった場合の事を考えると、公共交通の乗り物を利用若しくは徒歩でも行ける範囲に商業施設や官公庁施設があった方が良いと思うからです。

施設がまとまっていた方が、観光客を呼び込みやすいため

1	駅前や土手町の空き店舗は観光客の人たちから見ると、あまり良い印象を与えないのではないかと思います。土地を有効に活用してもらいたいと思います。
2	商業的にも交通の便や観光客の事を考えるとまとまった立地条件はとても良い。駅前（弘前）にもアウトレットモールなんかあったら良いなあとおもいます。観光客も増加するし財政面も考えて駅やバスが頻繁に往復するようになると思います
3	中心市街地が賑わないと観光客などにも弘前へまた来たいという気持ちが起こらない、人が集まらないと人も住みたいと思わない。欲しいもの、便利、おいしいと人が求めるものがあれば人は集まるはず・・・土手町でお祭りをやるより日々の生活買い物に便利なもの、便利な交通があれば人は集まると思うが・・・
4	例えば弘前公園周辺に人を呼び込む場所をたくさん作ると、観光客も嬉しい。目的地のついでに、近くを見る事ができる

施設がまとまっていた方が、除雪作業の効率化が期待できるため

1	現実的には大変無理だろうがやっぱり集約型にすることで例えば冬の除排雪費用などが効率的に使えると思う
2	除雪や病院（特に救急時）などに関しては市民や市街地が拡大せずにまとまっていた方がサービスが行き届くと思われる
3	除雪を考えると、集約して冬の暮らしをもう少し快適にして欲しい。冬の通学路の危険を考えると孫を住ませたくないから。
4	除雪費用を抑える。必要な範囲を狭くできるので財政的にも良いと思います。他の地域からの転入者ですが冬は雪道運転が怖いので遠出もしない。お年寄りが冬でも車道で自転車を乗っていて危険。歩いて用事が足せる街作りは良いと思います。
5	新たな市街地の拡大は除雪費など維持費の拡大になる。古い市街地の再開発、整備に力を注ぐべき
6	生活環境の充実、特に冬の雪に対する対応をしていく
7	雪対策が必要不可欠。高齢化となればますます避けられない課題と思う
8	地域の拡大を抑えて目の行き届く場所に全てあると除雪なども短時間で済むし回数が多くなると思う
9	都市が分散することで経済的損失が大きかったり学校の閉鎖や除雪の問題、高齢者の買い物難民などが出てくると思うので
10	冬の雪対策や道路除排雪などもっとすすめて
11	道路整備、除排雪など、集中している方が税金がかからない。

官公庁がまとまっている方が、災害時に迅速に対応できるため

1	①官公庁施設、合同庁舎（国、県、市）第6城東へ建設すべき！駐車場が狭い、業務の横つながり、災害対応の効率化。②合併を前提に撫牛子か境間に弘前西高校の新設を望む
2	災害などにかかった時に対応しやすいと思います。
3	住宅地が拡大しすぎて、除雪や道路、施設等の管理に費用がかかるため。市がコンパクトにまとまる事によって情報や災害時の連絡にも有効的
4	災害、大雪の際1度の出勤でより復旧の効果を得られる人口が増える。
5	非常時における対応が簡便になると思う。情報をより早く伝達できる都市を目指す。

具体的な要望 1/2

1	「集約型都市構造」を目指した都市づくりをするにあたっては、密室会議や役所だけで決めたりせず、専門家、第3者機関、市民へのアンケートや声を聞くなどして進めてほしい。税金を使ってのものであるならば…。ただ、やってみたが、失敗！！はゆるされません。これはあきらかに採算が取れないだろうと思うようなことは絶対しないで欲しいです。慎重！！
2	①少子高齢化社会で人口減少、農業、製造業等衰退が予測される中税収も減収することで従来の公共サービス、公共投資の質の変革が大前提として考えるべきである。市民個々の【エゴ】に歯止めが必要である。 ②雪は降るも地震、台風、かけ崩れ等少々。自然（四季）に恵まれた弘前を全国にアピールして住民を呼びこむ政策が必要。そのためにもIT産業ソフトウェア産業、地熱利用農業等、画期的で津軽を活かした産業を興すべく都市つくり。
3	郊外の農産部に住む老人世帯に必要な行政サービスの出張所、病院、買い物をするところを残して欲しい。
4	駅周辺があまりにも静かすぎる。若者を駅周辺に集める商業施設が必要だと思う。
5	官公庁などの案内板の設置、弘前市は特に少なくないように思う。道路を作る場合は除雪の部分、幅広くする。ゴミ置き場も設置する。
6	現在の中心市街地に全てが集中してしまうと、利用しやすい面と逆に街が小さくまとまってしまうんじやないかという心配もある気がする。郊外の使い方ももっと考えてほしい。
7	限られた予算と人材の中で、効率的に、かつなるべく多くの人の豊かさを実現するためには、ある程度まとめたコンパクトシティになっていくのも仕方がない。ただし、その中でも多様性はあってほしい。一方的に押し付けられるのは困るので選択も可能にするとか。
8	弘前は（県全体的にも）出かけたくなる施設があまりない。基本的お金も使うので避けたくなる。もっと市全体の意見を（アンケートで具体的になど）聞いて、市民と一体化して街づくりをしていけばいいと思う。
9	弘前はお城とさくら、ネブタというイメージが強いが、これ以外に開発していくかなければだめだと思う。地元のものをもっとアピールしないとだめ。地元のものを使用して、ブランド化を進めてほしい。待っていても人は来ません。
10	弘前は五所川原に比べて車での買い物するのに駐車場が悪いので、エルムや柏に買い物行く
11	弘前市はダイエーがなくなってからショッピングセンターが少なく私自身もそうですが、エルムや柏ショッピングセンター、又青森のドンキホーテなどに出かける事が多くなりました。弘前市も是非、専門店街を集めたショッピングモールを郊外に作る必要があると思います。高級店ではなくショッピングモールを郊外に作る必要があると思います。高級店ではなく、気軽に買い物ができる店がいいと思います。交通が渋滞しないように配慮して欲しい。また、駐車場の確保。
12	弘前市は土手町商店街の活性化なくして発展は望めない。市役所から駅まで徒歩、自転車のみで移動できる道路整備をして車、公共バスは中央通りのみ通行可にするべきと考える。市役所駐車場は立体化して有料にすべき。そうすれば市役所周辺の混雑は減ると思う。市役所から駅までを集約して歩いて飽きずに用事も済ませられる整備をしてほしい
13	弘前市位の人口では交通機関を支える程の利用者もない事、おそらく公共交通などは負担だけが生じる可能性がある。いわゆる都市型人口ではないので、各集落（りんご生産の為集中できない）と中心部とのつながりをどのようにするのかを考える必要がある。
14	郊外型の都市構造になった要因は車社会になったことが一番の要因だと思います。現在の弘前市は十分な駐車スペース道路条件も整ってきているのでもっと進めるべきだと思います。
15	高齢者の雪対策のためのマンションが必要、商業施設との混在が適切。危険家屋や同商業施設を整理するだけで変わるのは。
16	今は人ひとりで車一台で移動している世の中ですので施設を集約してマイカーを捨ててバスで来なさい、というようなことにしたらよいと思う。
17	市街地を見るとシャッターをしめている場所が多すぎる。又、高齢者が便利に活用できるような配慮も考えてほしい。
18	市街地周辺の緑地を豊かにして散歩やウォーキングしたくなるような環境を作って、人と人とのコミュニティを育むようにしていってほしい。
19	私の場合、良い施設があればすぐにでも入所したいと見学もしたけど、入りたいと思う施設は見つからない。施設の狭さ、窓を開けても、となりの屋根しか見えないとか、もっと緑のある、明るい場所に出来ないものか？
20	私は市街地を利用していますがいろんなイベントなどを増やして欲しい

具体的な要望 2/2

21	車が中心になる都市だと思うので、施設をまとめて立地するのはいいが、もっと車の利便性を考えた都市を作るべきです
22	車を使うと道路や駐車場が狭いと不便です。今年2月の大雪の時に接触事故を何度も目撃しました。城下町だからと言ってはいられないと思う
23	車社会なので郊外へ足が向いてしまうのは仕方ないのかもしれないが、それは中心街に魅力が無いという事の表れたと思い大変寂しく感じる。週一回、月一回の歩行者天国などしてみるはどうでしょう？
24	車社会の現状ではその利便性ばかりが重視されているがこれから高齢人口が増えることを思うと地域に重みをおく事も必要。
25	城下町としての良さを生かしていくためにも土手町の活性を図るべき。※高齢者社会を考慮して中心となる土手町の一層の拠点作りを求む。
26	色々な施設について集約化に努めて街の隅（角）に分かるような広告板等立てて熟知させるべきである。
27	人口減少が進む中で、集約型という形は必要かつ時代の流れと思うが、中心市街地の住宅は、一考の余地があると思う。若い人たちが集まる街でなければ魅力がなく、人も集まらないと思う。（価格が安ければ別だと思うが）。弘前は青森や八戸よりも地価が安く、住宅を持ちやすいエリアですから、市の余地（アルカディア）や、他の余地も、より活用の方法は多くあるのでは？他県出身の弘大生でも、将来永住する学生も多くあるし・・
28	人口減少と共に企業の減少が進んでいると思われる。従って企業経営の勉強会が必要。市のイベント等がマンネリ化しているように思われる。市民がマンネリ化を感じるようでは市外県外の来客も感じると思う
29	日本全体の人口減少等のため、新しい企業を誘致して人口増加に努力する若い力を育てる
30	他の市でも行っている高齢者用無料交通券を発行していただきたいです。特にバスの無料化を望みます。
31	大手企業の誘致を促進し、その周辺に集合住宅の建設をして、若い人達の就職環境を整備し流出に歯止めをかける
32	地域の商業の衰退化、老人達へ安全安心の配慮等、出張所を含めたコミュニティの場を設ける
33	中心市街地を地域全体で活用するには予算的に無理がある。新市街地と調整を図り進めていくことが経済的にもよい。現在の状況では二柱構成で進めてほしい。
34	冬期だけでも遠い山村に住んでいる人達の集合住宅があった方が良い。
35	働く環境を整えてから進めるべき。年齢が上になるほど仕事が無い
36	道路や交通は特に円滑にすべきだと思います。弘前さくら祭りやねぶた祭りなど交通の面や駐車場の無料提供などすることで県内外から人も弘前に来やすいと感じると思います。
37	密集している所はやけに密集しており、もう少し住宅用の土地を増やし郊外にひろげていくべきだと思う。でも、誰でも便利が良ければ良いと思うし、道路も広げ交通の便を良くすると郊外住宅も可能になると思う